

団体名： NPO法人 リーブ・ウィズ・ドリーム（千代田区）

活動内容： 高齢者や障害者などが、それぞれの街に独自に持っている“ルート”を共有できるように、都内のバリアフリーマップを作成



設立： 2016年4月（任意団体として2011年～活動）

代表者名： 金子 久美子さん

団体スタッフ： 有給専従スタッフ 1名
ボランティアスタッフ 10名

活動実績：

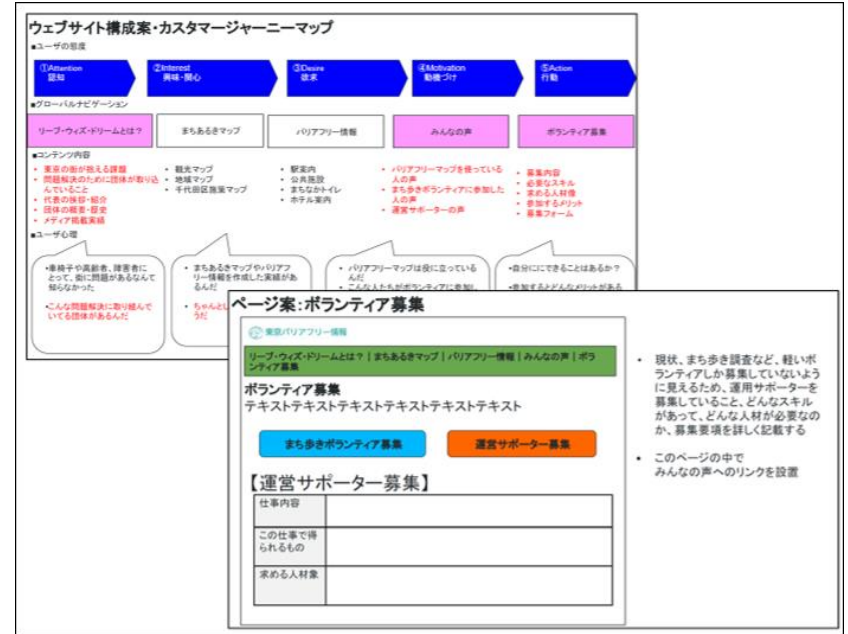
- ・ 財団法人まちみらい千代田・まちづくりサポート事業「サポート大賞」を3年間連続受賞(2011年～2013年)
- ・ 千代田区(2014～2018年)、中野駅周辺(2017年)、中野区(2018年)のバリアフリーマップ作成
- ・ 福祉のまちづくり東京都知事感謝状受賞(2017年)
- ・ 中央区バリアフリーマップ作成中(2018年)

「障がい者や介助者の方は自分たちの“ルート”を持っている。それをみんなで共有できないか」というママ友同士の会話を発端に、家族や友人で声を掛け合って活動が始まりました。現在は中央区・千代田区・中野区を中心に東京都内で実際に“まち歩き調査”をしながら、杖を持った人や車いすの人などの目線を反映したバリアフリーマップを作成し、紙媒体・ホームページ等で情報を発信しています。

東京ホームタウンプロジェクトの支援内容：課題整理ワークショップ



(プロボノチームとのミーティング風景)



(プロボノチームの成果物)

目的：“まち歩き調査”ボランティアの受け入れ体制をつくり、バリアフリーマップをさらに他地域でも制作を進めることを目指す

支援内容：運営サポーター募集・増加のためのウェブ改善ワークショップ

利用者目線で現状のウェブサイトを分析し、ボランティア募集につなげるためのサイト内の導線など改善点を整理。さらにSNSとの効果的な連携方法も提案しました。その後、団体側でプロジェクトでご提案頂いたご意見を参考にホームページの内容を検討し、2019年2月からホームページの改定に着手予定、4月の公開を目指します。